



TITLE:

当所の活動

AUTHOR(S):

---

CITATION:

当所の活動. 木材研究・資料 1981, 16: 132-136

ISSUE DATE:

1981-12-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/51593>

RIGHT:

## 当 所 の 活 動

(1980年9月～1981年8月)

### 講 演

#### 第31回 日本木材学会大会

(昭和56年4月1日～3日, 東京)

今村祐嗣・和田博・林 昭三・則元 京：マイクロ波による木材の曲げ加工—曲げ木の組織構造的観察

吉村慶子・伊東隆夫・島地 謙：形成層位置推定のための刺針マークの検討 第2報—傷害樹脂道を形成する樹種について—

吉村慶子・伊東隆夫・島地 謙：形成層位置推定のための刺針マークの検討 第3報—広葉樹への刺針法適用の可能性—

伊東隆夫・島地 謙・角谷和男：制御環境下における2, 3の針葉樹の生長パターンと木部組織

山口和穂・伊東隆夫・島地 謙：ハリエンジュおよびクスギの木部形成に対するオーキシシン輸送阻害剤の影響

山口和穂・伊東隆夫・島地 謙：圧縮あて材形成に対するオーキシシン輸送阻害剤の影響 第2報—スギ傾斜木において

吉沢伸夫・伊東隆夫・島地 謙：圧縮あて材組織の特徴の樹種による違い

伊東隆夫・島地 謙：植物培養細胞による細胞壁の構築

黒田宏之・島地 謙：顕微鏡的手法によるスギ心材色素の観察

黒田宏之・樋口隆昌：リグニン進化の指標としてのO-メチル基転移酵素

(木材生物部門)

稲葉和功・飯塚義富・越島哲夫：単糖スルホン化物による食用きのこ菌糸の生育促進効果

稲葉和功・飯塚義富・越智哲夫：多糖ならびにLCCスルホン化物による食用きのこ菌糸の生育促進効果

東 順一・越島哲夫：ココヤシ中果皮の化学成分に関する研究(その3)—センイ部分よりのヘミセルロース・リグニン結合体の性質

田中龍太郎・夜久富美子・越島哲夫：アセチルグルコマンナンの酵素分解(IV)—アセチル基を含むオリゴ糖について

村木永之介・夜久富美子・田中龍太郎・越島哲夫：微分砕木粉の酵素分解(3)—アカマツのロールミル粉砕

東 順一・金井和光・西本孝一・越島哲夫：イエシロアリの糖分解酵素に関する研究(第1報)—職蟻と兵蟻の相違について

森川誠道・岡村圭造・岡本 一・増澤文武・田中文男：出土木材の劣化状態の研究

(木材化学部門)

久津木英俊・樋口隆昌：アテ材リグニン生合成に關与する酵素

(リグニン化学部門)

則元 京：マイクロ波による木材の曲げ加工—S-S曲線からの曲げ性能の予測

飯田生穂・則元 京：マイクロ波による木材の曲げ加工—横方向のクリープ

牧 福美・青木 務・則元 京・山田 正：木質材料の湿度調節機能VI

牧 福美・則元 京・山田 正：木質材料の湿度調節機能VII

角谷和男：光周リズムと樹幹の挙動(予報)

野村隆哉・山田 正：X線小角散乱による木・竹の微細構造

白石信夫・松井宏昭・坪内克己・横田徳郎・青木 務：エーテル化による木材のプラスチック化  
白石信夫・福原かおり・坪内克己・横田徳郎・青木 務：アセチル化による木材のプラスチック化

師岡淳郎・則元 京・青木 務・山田 正・白石信夫・横田徳郎・田中三千彦：プラスチック化木材と合成高分子とのブレンド

青木 務・則元 京・山田 正・白石信夫・横田徳郎：プラスチック化木材の二、三の物性

師岡淳郎・則元 京・山田 正・白石信夫：セルロースオリゴオキシメチレンエーテルアシレート  
の物性

(木材物理部門)

林 知行・佐々木 光：メタルプレートコネクター  
を用いた継手の疲労試験（第4報）—残留耐力  
および線形損傷則の適用

瀧野真二郎・増田 稔・冬木敏夫：木質床パネルの  
クリープ試験

南 正院・石原茂久・佐々木 光：亜硫酸パルプ廃  
液（SSL）の接着性能

高谷政広・浜田良三・佐々木 光：木材—エポキシ  
樹脂接着系のくり返し曲げ疲労強度Ⅱ—湿潤状  
態

川井秀一・張 勤麗・佐々木 光・石原茂久：静電  
場を用いた配向性パーティクルボードの製造Ⅰ  
—配向度に影響を及ぼす因子

張 勤麗・川井秀一・佐々木 光・石原茂久：静電  
場を用いた配向性パーティクルボードの製造Ⅱ  
—配向ボードの材質

(木質材料部門)

高橋旨象：腐朽菌作用下の合板の曲げクリープたわ  
み

角田邦夫・高橋旨象・西本孝一：ゴムノキの防カビ  
対策

金井和光・東 順一・西本孝一：イエシロアリ (*Gop-  
toterms formosanus* SHIRAKI) の栄養生理に関す  
る研究（第1報）—原生動物と炭水化物要求度  
との関係

小西清司・相場 武・森澤靖弘・西本孝一：木材防  
腐剤としてのトリハロアシル化合物に関する研  
究（第1報）

西本孝一・足立昭男・小西清司・相場 武・森澤靖  
弘：木材防腐剤としてのトリハロアシル化合物  
に関する研究（第2報）—接着剤混入処理合板  
の性能について

西本孝一・山本泰司・足立昭男：数種の木材保存剤  
の金属腐食性について

(木材防腐防虫実験施設)

### 第36回 木研公開講演会

(昭和56年5月29日, 大阪)

榎 章郎：微生物によるリグニン分解について

(木材化学部門)

石原茂久：火災時の煙と有毒ガス

(木質材料部門)

越島哲夫：酵素系による木材糖化の展望

(木材化学部門)

### 第26回 熱帯林業セミナー

(昭和55年11月6日, 大阪)

“南洋材の見分け方”

島地 謙：南洋材の組織の機能と形態—南洋材識別  
上の理解を助けるために—

(木材生物部門)

### 昭和55年度 埋蔵文化財発掘技術者専門研修

(遺物保存科学課程) 特別講義

(昭和55年12月5日, 奈良)

島地 謙：木材組織の観察

(木材生物部門)

### 第17回 木材接着講習会

(昭和56年2月6, 7日, 大阪)

林 昭三：木材の構造

(木材生物部門)

### 第25回 リグニン化学討論会

(昭和55年10月17, 18日, 九州大学)

向吉俊一郎, 東 順一, 越島哲夫：ヘミセルロース  
・リグニン結合体に関する研究（その4）アカ  
マツあて材 MWL 画分よりのヘミセルロース  
・リグニン結合体の性質 (木材化学部門)

### 昭和56年度 日本農芸化学会大会

(昭和56年3月30日～4月2日)

東 順一, 高橋信義, 越島哲夫：リグニン・ヘミセ  
ルロース結合体の疎水性アガロースに対する親  
和性

(木材化学部門)

国際木材及び製紙化学シンポジウム (ストックホル  
ム, スウェーデン)

(昭和56年6月9日～12日)

T. Koshijima, J. Azuma and N. Takahashi:  
Hydrophobic Interaction of LCC Molecules Iso-  
lated from MWL of Pine and Beech Woods in  
an Aqueous Solution

(木材化学部門)

### 第4回 糖質シンポジウム

(昭和56年8月26, 27日, 東京)

東 順一, 高橋信義, 越島哲夫：リグニン・ヘミセ

ルロース結合体の疎水クロマトグラフィー  
(木材化学部門)

高等植物におけるフェニルプロパノイド代謝の生化学会議  
(昭和55年10月5日～9日, フライブルグ)

樋口隆昌: リグニンの微生物分解  
(リグニン化学部門)

第25回 リグニン化学討論会  
(昭和55年10月17, 18日, 九州)

難波宏彰・中坪文明・樋口隆昌: 1,2-シアリアルブ  
ロパン-1,3-ジオール化合物の *Fusarium solani*  
による分解

片山健至・中坪文明・樋口隆昌: シリンギル核を含  
む  $\beta$ -0-4 及び  $\beta$ -5 型シリグノールの *Fusarium*  
*solani* による分解

釜谷保志・中坪文明・樋口隆昌: *Fusarium solani* に  
よる d, l-シリンガレジノールの分解

梅澤俊明・中坪文明・樋口隆昌: *Phanerochaete chrysos-*  
*porium* によるフェニルクマラン型二量体の分解  
機構の研究

久津木英俊・島田幹夫・樋口隆昌: シナポイル CoA  
リガーゼの植物間分布及び性質について  
(リグニン化学部門)

木材パルプ化学国際シンポジウム (The Ekman-  
Days 1981)  
(昭和56年6月9日～12日, スtockホルム)

T. Higuchi: Biosynthesis and Biodegradation  
of Lignin.

M. Shimada, F. Nakatsubo, T. K. Kirk and  
T. Higuchi: L-Glutamate Repression of Bio-  
synthesis of Veratryl Alcohol in Relation to  
Lignin Biodegradation in *Phanerochaete chrysos-*  
*porium*  
(リグニン化学部門)

日本レオロジー学会, 第1回 高分子材料研究会  
(昭和56年5月27日, 京都)

則元 京: マイクロ波による木材の曲げ加工  
(木材物理部門)

アメリカ化学会年次大会 (昭和56年8月25日, ニュ  
ーヨーク)

青木 務, 則元 京, 白石信夫: グラフトによる木

材およびセルロースの熱可塑化  
(木材物理部門)

第1回 木材接着研究会  
(昭和55年11月18, 19日, 東京)

佐々木光: パーティクルボードの内部接着と耐用年  
数 (木質材料部門)

第19回 接着研究発表会  
(昭和56年6月10日, 東京)

高谷政宏, 浜田良三, 佐々木光: 木材接着の開口型  
破壊靱性試験 (木質材料部門)

日本木材加工技術協会 単板積層材研究会  
(昭和56年6月25日, 東京)

佐々木 光: LVL の特徴と製造 (木質材料部門)

第9回 建築物保存対策ゼミナール  
(昭和56年8月21, 22日, 大阪)

佐々木 光: 建築材料としての木材  
(木質材料部門)

日本しろあり対策協会, しろあり防除施工士更新指  
定研修会  
(第1回 昭和55年10月3日, 大 阪)  
(第2回 昭和55年10月4日, 神 戸)  
(第3回 昭和55年11月9日, 名古屋)

高橋旨象: 木材の腐朽について  
(木材防腐防虫実験施設)

日本木材学会レオロジー研究会シンポジウム  
(木材および木質材料のクリープ)  
(昭和55年10月8日, 京都)

高橋旨象: 腐朽菌作用における合板の曲げクリープ  
(木材防腐防虫実験施設)

日本昆虫学会第40回大会  
(昭和55年10月14日, 高知)

岩田隆太郎, 西本孝一: ヒラタキクイムシの表面構  
造の走査電子顕微鏡による観察 (第2報)  
(木材防腐防虫実験施設)

ニュージーランド木材保存協会年次大会  
(昭和55年11月4日～6日, ロトルア, ニュ  
ージーランド)

K. Tsunoda: The Japanese Wood Preserving Ind-  
ustry  
(木材防腐防虫実験施設)

日本木材加工技術協会関西支部講演会

(昭和55年11月15日, 大阪)  
西本孝一: 木造住宅の防霉・防虫対策

(木材防霉防虫実験施設)

#### 全国木材防虫 JAS 協議会講演会

(昭和55年11月20日, 名古屋)

西本孝一: ヒラタキクイムシの生態とその防除につ  
いて (木材防霉防虫実験施設)

#### 木材保存に関する国際研究グループ 第12回大会

(昭和56年5月11日～18日, サラエボ, ユー  
ゴスラビア)

M. Takahashi: Bending Creep Test of Plywoods  
under Long Term Exposure to Fungal Attack

(木材防霉防虫実験施設)

#### 日本木材加工技術協会関西支部講演会

(昭和56年6月3日, 大阪)

角田邦夫: フナクイムシと木材

(木材防霉防虫実験施設)

#### 日本木材保存協会, 木材保存士資格取得講習会

(昭和56年6月19日, 札幌)

高橋旨象: 木材の生物劣化に関する知識

(木材防霉防虫実験施設)

#### 防霉・防蟻処理製材の JAS 認定工場となるための 研修会

(昭和56年6月30日, 大阪)

高橋旨象: 木材腐朽, シロアリ, 木材用防霉・防蟻  
・防虫薬剤, 木材防霉・防蟻・防虫処理法

(木材防霉防虫実験施設)

#### 全国木材組合連合会講演会

(昭和56年7月16日, 福岡)

西本孝一: 木材の防霉および白蟻の生態と被害なら  
びに防霉・防蟻処理法

(木材防霉防虫実験施設)

### 人事往来・その他

林 昭三: 昭和55年10月1日付で, 助教授に昇任  
(木材生物部門)

則元 京: 昭和55年10月16日付で講師に昇任

(木材物理部門)

樋口隆昌: 文部省 国際 研究 集会 派遣研究員として  
「高等植物におけるフェニルプロパノイド代謝

の生化学会議」に出席のためドイツ連邦共和国  
へ出張

(昭和55年10月3日～10月13日)

(リグニン化学部門)

西本孝一: (昭和55年10月6日～10月22日, 昭和  
56年3月27日

角田邦夫: (昭和55年10月6日～12月3日)

日本学術振興会の国際共同研究として「低毒性  
木材防霉薬剤の開発に関する研究」のためニュ  
ージランド国へ出張

(木材防霉防虫実験施設)

高橋旨象: 「木材保存に関する第12回国際研究集  
会」に出席のためユーゴスラヴィア国へ出張

(昭和56年5月7日～5月18日)

(木材防霉防虫実験施設)

島田幹夫: 文部省在外研究員員として「微生物によ  
るリグニンの生化学変換における代謝調節に関  
する研究」のためアメリカ合衆国へ出張

(昭和55年4月19日～昭和56年4月18日)

(リグニン化学部門)

樋口隆昌: (昭和56年6月7日～6月17日スウェ  
ーデン国, ノルウェー国)

越島哲夫: ( " " )

島田幹夫: (昭和56年6月7日～6月21日スウェ  
ーデン国, ノルウェー国, デンマーク国)

「第19回木材パルプ化学国際シンポジウム」に  
出席のため出張

(リグニン化学部門, 木材化学部門)

中坪文明: 日本学術振興会の日米科学共同研究とし  
て「リグニンの微生物分解に関する研究」のため,  
アメリカ合衆国へ出張

(昭和56年5月1日～8月31日)

(リグニン化学部門)

榎 章郎: 「第28回基礎と応用化学国際会議に出席  
及び生物パルプ生産に関する研究」のため, ア  
メリカ合衆国, カナダ国へ出張

(昭和56年8月2日～8月31日)

(木材化学部門)

則元京: } 「リグノセルロース繊維のグラフト共  
青木 務: } 重合に関するシンポジウム」に出席の  
ため, アメリカ合衆国へ出張

(昭和56年8月21日～9月6日)  
 (木材物理部門)  
 張 勤麗：(中国南京林産工業学院講師) 昭和55年  
 4月25日～昭和56年4月24日まで中国政府派遣  
 留学生として滞在  
 (木質材料部門)  
 Celso B. Lantican：(フィリピン大学林学部長)  
 昭和55年9月4日試験研究機関及び農業の実情  
 視察と今後の熱帯農業研究について懇談のため  
 来所。  
 Da Cunha Filho：(ブラジル国ウベランヂア連邦  
 大学総長)  
 Derblay Galvar：( “ サンタマリーア連  
 邦大学総長) 昭和55年10月18日見学のため来所  
 Emanuel V. Soriano：(フィリピン大学長) 昭和55

年11月7日見学のため来所  
 W. Liese (IUFRO 会長以下3名)：昭和56年3月  
 7日竹の研究に関する打合せ及び懇談のため来  
 所  
 インドネシア学術視察団 Doddy A. Tisna Amidjaja  
 以下5名：昭和56年3月25日見学のため来所  
 M. E. Hedley：(ニュージーランド林業 研究所 研究  
 官) 昭和56年5月8日～昭和56年12月30日まで  
 招へい外国人学者として滞在  
 (木材防霉防虫実験施設)  
 中国林業教育視察団団長陳階圻(北京林学院副院長  
 以下6名)：昭和56年5月23日に所内見学およ  
 び懇談のため来所  
 田中龍夫：(文部大臣) 昭和56年8月8日視察のた  
 め来所